【論点】

**班の解釈に疑問、意見はあるか？**

◆主張と理由との関連性について

◇We think up reasons by the action of our mind.（p.111）

…理由は私たちが思いついたことである。

◇Even when your readers agree that a reason is true, they may still object that it’s not relevant to your claim.（p.114）

…読者が理由を正しいと認めても、主張との関連性について異議を唱えることがある。

◇If you think they will see its relevance, you don’t need a warrant. But if they might not, you must add a warrant to justify the connection, usually before you make it:（p.115）

…主張と理由に関連性があると考える場合は、その関連性を論理付ける必要はないが、そうでないならば主張と理由との関連性について正当な論理付けをしなければならない。

⇒主張と理由との間に論理的な飛躍がある場合には、その関連性を論理づけて読者に説明しなければならない！

◆では、理由とエビデンスについては…？

◇we base reasons on evidence.（p.111）

◇We have to search for evidence “out there” in the “hard” reality of the world, then make it available for everyone to see.（p.111）

◇readers expect you to base each reason on its own foundation of evidence, because careful readers don’t accept reasons at face value. They ask for the evidence, the data, the facts on which you base those reasons:（p.112）

…読者は、現実世界から得られたデータや事実というエビデンスに基づいて、理由が述べられていることを求める

⇒主張と理由には論理的なつながりが求められているが、理由はエビデンス自体に基づいているので、その関連性を示すための要素は必要ない、ということがわかった

◆本当に必要ないのだろうか？

提示したエビデンスが理由を完全に裏付けられているとは言えない場合には必要ではないのか？

claim1: TV violence can have harmful psychological effects on children

reason1 supporting claim1/claim2: because those exposed to lots of it tend to adopt the values of what they see.

reason2 supporting reason1and claim2: Their constant exposure to violent images makes them unable to distinguish fantasy from reality.

evidence1 supporting reason2: Smith(1997) found that children ages 5-7 who watched more than three hours of violent television a day were 25 percent more likely to say that what they saw on television was “really happening.”（p.112）

…1日に3時間以上暴力的なテレビシーンを見た5～7歳の子どもは、テレビで見たことが本当に起こっていると言う傾向が25％高いというスミス(1997)の実験結果に基づいて、暴力のイメージに繰り返し触れることは空想と現実の区別をできなくするという理由を述べている

◇以下の疑問を抱く読者がいるかもしれない

「1日3時間以上暴力的なテレビシーンを見た5～7歳の子どもが、テレビで見たことが本当に起こっていると言う傾向が25％高い」ということと、「暴力のイメージに繰り返し触れることは空想と現実の区別をできなくする」ということが何故結びつくのか？

⇒さらなるエビデンスを提示することで、理由との結びつきが明確化し、エビデンスによる理由の裏付けが強固なものになる

　　Ex.)暴力的なテレビシーンを1日0時間、１日1時間、1日2時間見る5～7歳の子どもが、テレビで見たことが本当に起こっていると言う傾向を調べたデータ

◇読者から、「エビデンスと理由がどうして結びつくのか」という疑問が投げかけられるような時、それは筆者が提示したエビデンスが理由を裏付けるものとして不十分な時である

careful readers will question every part of your argument, so you must anticipate as many of their questions as you can,（p.113）

⇒読者から疑問が投げかけられることを事前に想定して、理由を裏付けるに十分なエビデンスを提示していなければならない。

◆班の疑問

**主張と理由の関連性について論理的な説明が必要なことがあるのに対して、理由とエビデンスには必要とされないのはなぜか？**

◆班の解釈

**主張を支える理由は筆者が自分で考えたことであり、主張との論理的関連が明白でないことが有りうるために論理的な説明が必要とされることがある。**

**エビデンスは理由を述べるにあたって読者から疑問が投げかけられないように十分用意されていなければならない。理由は事実から得たエビデンスに基づいているため、そうした場合には、関連性を論理付けるような要素は必要ないのではないか。**

班は先ほどの例を用い、エビデンスと理由の結びつきに疑問を抱きました。

この班の疑問と解釈について皆さんの意見を聞きたいと考えております。